

広げよう 笑顔の交流

ゆるやかなこまつの未来を支えるひとびと

幼少期からの触れ合い

核家族が進み、おじいちゃんやおばあちゃんとの関わりが少なくなった子供達。市内の保育所では、地域のお年寄りとの交流を積極的に行っています。昔ながらの遊びや野菜作りなど、人生の大先輩に教わりながら一緒に楽しい時間を過ごしています。

お年寄りとの触れ合いを通じて、子供達はたくさん大人の目に見守られていることを実感し、尊敬・感謝・やさしさ・おもいやりなど、人として生きる大切な心を育みます。世代を超えた人との触れ合いが、やさしいひとづくり・まちづくりへとつながっています。



▶手掘り(西軽海保育所)

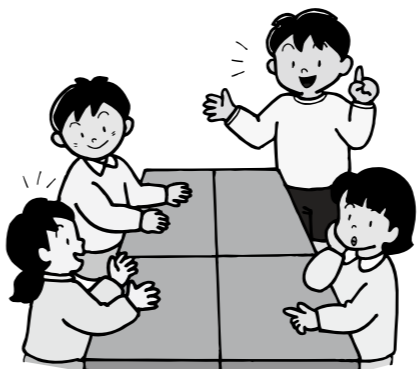


▶七夕飾り作り(矢田野第二保育所)



手話教室(第一保育所)

また、色々な友達と仲良くなれるよう、手話教室も行っています。幼い頃から手話を身近に感じること、障がいに対する理解を深めています。手話を使う人に出会ったときに自然と笑顔でコミュニケーションできるような、みんながお互いに暮らしやすいまちづくりを目指しています。




市では、障がいのある児童生徒が力を発揮し、伸ばしていける学びの場として小・中学校に特別支援学級を設置しています。また、障がいにかかわらず児童生徒が共に学ぶため、特別支援学級と通常の学級間の交流及び共同学習を行っています。こうした活動は障がいのある児童生徒の社会性を育むほか、障がいのない児童生徒にとっても、障がいに対する正しい理解を深め、相手を思いやる気持ちを育てる機会となります。一人ひとりが学習の目標を達成できるよう支援を充実させながら、全ての児童生徒が「わかる」「できる」を実感できる授業づくりを目指しています。

個に応じた学びの場

問い合わせ

こども家庭課 ☎24・8073 学校教育課 ☎24・8122

こまつちゃん
こまつちゃん
**和田市長に
ヨヨが聞きたい!**
今月のテーマ
**地球環境にやさしい
循環型の
社会へ**



こまつちゃん●今年も残すところ一月となりました。例年、年末は大掃除などで、家庭からごみがたくさん出ていますね。

和田市長●皆様のご協力によりごみは少しずつ減ってきていますが、処理にはまだまだ多くの費用が掛かっています。ごみを減らせば、費用だけでなく、燃やすときに発生する地球温暖化の原因となる二酸化炭素を減らすことができます。また、再資源となるものは分別し再度活用するなど、環境への配慮が必要です。そこで、一般ごみの中で大部分を占める「生ごみ、紙ごみ」を再利用し

ていこうと、リサイクルしやすいまちづくりを進めています。市では古紙リサイクルステーションを市内3カ所に設置し紙の再利用を行っています。先月から古着・古布の回収も始めました。また、地域でもごみの減量に向けた様々な工夫が広がっています。

「エンジョイエコ」を合言葉に、皆様と力を合わせて地球環境にやさしい循環型の社会を実現していきますよ。こまつちゃん●これから10年間のまちづくりの方向性を示した新たなビジョンが出来ましたね。

和田市長●「みんなの笑顔いっぱいふるさとこまつ」を目指して、8月に実施した皆様との意見交換を踏まえたNEXT10年ビジョンを策定しました。北陸の際立ったまち「国際都市こまつ」へ向かって、オールこまつで輝く未来を創り上げていきましょう。

小松弁

小松に来て5年が経ちました。その5年間で学んだことの1つが小松弁です。小松弁はこれまで使った教科書には載っていませんので、最初の頃はよく理解できなかったこともたくさんありました。

小松弁の特徴は、早口でかつ語尾を伸ばす感じだと思います。言葉の語尾を伸ばすことで、方言の感覚としてはせかせかするのではなくのんびりしていて、音がとても柔らかく、相手を優しさで覆うように感じます。イントネーションもとても良いと思います。都会と比べて小松の方言は「ほがらか」「温かい」という印象を持たれる方言だと思います。

こんな風を感じる小松弁ですが、好きな表現「そうやね～＝そうだね」「かんがえんなんがや＝考えないといけない」「なにしとれん?＝何をしているの?」「せんなん＝しないといけない」「なっとれんて＝なっている」「わからんわ～＝分からない」などを聞くと癒やされます。「おる＝いる」や「見とる・知っとる＝見ている・知っている」に至っては、胸にぎゅーんと来るほどかわいくてたまりません。

まだまだ分からない小松弁が山ほどあります。最近では「きかん＝気が強い」が初耳でした。小松弁は言葉的にもとても癒やされ、小松の良さを感じます。

皆さん、そのほかに小松ならではの面白い表現がありましたら、ぜひ私に教えてください★

ブラジルから来ました
国際交流員
ハファエシの
Vamos nos conhecer!
仲良くなりましょう
ヴァモス
ノス
コニェセル



▲英語カフェでは英語だけではなく、外国人が小松弁を勉強する場にもなっています。

皆さんからのご意見や感想をお待ちしています。 国際都市推進課 ☎24・8039 kokusai@city.komatsu.lg.jp